



浦島伝説

新春に贈る言葉

新しい年、2013年の幕開けです。明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。「新年」とは、年を新しくするだけでなく、気持ちを新しくするときです。この新鮮な気持ちをずっと持ち続けることができたなら、きっと毎月“お笑月”になることでしょう。

さて、毎年、お正月の新聞には、多くの企業や会社が新年のあいさつとして、いろいろなメッセージを掲載しています。その中から、いくつかを紹介します。

★ **全力って、面白い。** (あなぶきグループ)

全力って、あつくるしい？ 全力って、かっこわるい？
 クールなのもいいけれど、スマートなのもいいけれど、
 そればかりだと、いざという時に力を出し切れません。
 毎日のちょっとしたことも、奇想天外な発想も、
 全力で向き合い、全力でやり抜けば、それはきっと新しい価値になる。

★ **わたし、開花宣言。** (SHISEIDO)

明日は必ずやってくる。だから、立ち止まればばかりはいられない。できることからはじめよう。
 まずは、わたしから、きれいになってみよう。そうして、あの人を笑顔にしよう。
 私が咲く一瞬を積み重ねれば、世界はきっと、ほほえんでくれる。

★ **英語で、夢をかなえる人になろう。** (数研出版)

これから大人になるあなたへ。
 「英語は苦手だから」で、すまされる時代は終わりました。
 世界があなたに出題するさまざまな問題に答えなければなりません。
 きちんとした英語を学ぼう。きちんとした英語が身に付くと、確かな言葉が生まれる。
 確かな言葉は、説得力のあるメッセージを生む。
 説得力のあるメッセージは、国境を越えて、あらゆる壁をのりこえて、実現する力になる。(中略)
 これから、無限の可能性に挑むあなたへ。
 世界は、あなたの意見を求めています。英語で、夢をかなえる人になろう。

保護者評価の結果 2学期の学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。1学期と比較して、肯定的に回答された保護者の方が減少していることがうかがえます。家庭や地域に信頼される学校を目指し、全教職員が思いを一つにより一層努力してまいります。

